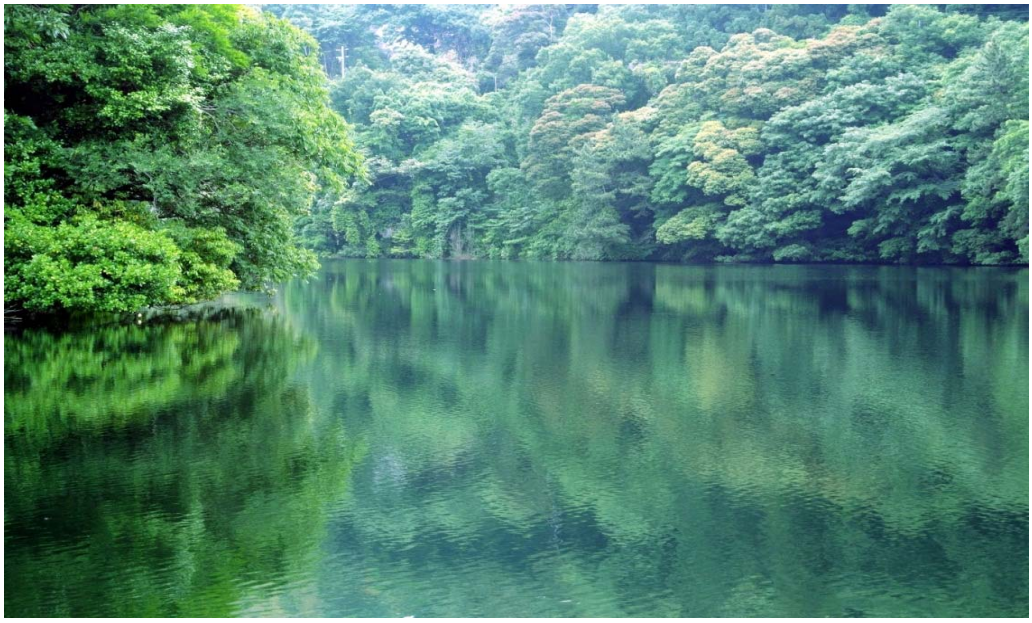
2016年度

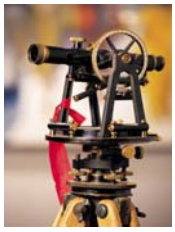
環 境 活 動 レ ポ ー ト

（対象期間：2016年5月～2017年4月）



2017 年 6 月 7 日 発 行

株式会社　大地



I

ごあいさつ

当社は、「地域に根ざし、事業を通じて地域社会の発展に貢献する」を企業理念に掲げ、測量、設計、不動産業をトータルサポートする企業です。昭和63年創立以来、多くのお客様からの絶大な信頼とご支援を賜りながら着実な事業を営んでおります。

この度、当社は、エコアクション21に基づく環境経営システムを構築し運用開始することによって地球環境に優しい企業として、新たな一歩を踏み出しました。

これを全社員に周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の低減に取り組んでいくことを宣言します。

環　境　方　針

当社は、測量・設計・不動産業を主とする事業活動において、環境負荷の低減を図るために 全社一丸となって、自主的・積極的に環境への取組を推進します。

1．　環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

2．　二酸化炭素排出量の削減を推進します（電気、ガソリン）。

3．　廃棄物排出量の削減及び廃棄物の再生利用を推進します。

4．　グリーン購入を推進します。

5．　環境に配慮した測量設計、不動産業を行います。

6．　水道水使用量の削減を推進します。

7．　本方針を全従業員に周知徹底します。

制定日：　2012 年 5 月 31 日
改定日：　2014 年 1 月 8 日

株式会社　大地
代表取締役社長
音田　誠二

取組の対象組織・活動

Ⅱ　組織の概要

（１）　名称及び代表者名
株式会社　大地
代表取締役社長　音田　誠二

（２）　所在地
本　社　　〒656-2131　兵庫県淡路市志筑3318番1

（３）　環境管理責任者及び担当者の氏名と連絡先
責任者　　専務取締役　住谷　公盛
担当者　　測量部　　山内　基晴(mail:m.yamauchi@daichi3.com)
TEL：0799-62-3496　FAX：0799-62-3787

（４）　事業内容
建設事業に係る測量・設計業並びに不動産業
　測量・設計部門：公共測量・地上測量・用地測量・開発許可申請

　不動産部門：不動産の売買・賃貸・仲介・斡旋・管理
　　不動産活用に関する総合コンサルタント

（５）　事業の規模
売上金額　　114百万円（平成28年度実績）

	本社
従業員	10名
延べ床面積	146㎡

（６）　事業年度　　5月～翌年4月

Ⅲ　認証・登録の対象範囲

登録組織名：　　株式会社　大地
対象事業所：　　本社

活　動：　　建設事業に係る測量・設計業並びに不動産業

対象外：　　なし

Ⅳ　アクセス

Ⅴ　主な環境負荷の実績

項　目	単位	2011年度 基準年度	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績
二酸化炭素排出量	kg-CO2	19,763	15,581	15,802	20,034
電力	ｋWh	18,135	14,701	14,073	15,547
ガソリン	L	6,083	4,741	4,921	5,221
廃棄物排出量	トン	0.288	0.233	0.218	0.220
一般廃棄物	トン	0.288	0.233	0.218	0.220
産業廃棄物	トン	発生実績なし	発生実績なし	発生実績なし	発生実績なし
総排水量	m^3	140	140	156	154
化学物質	kg	当社の事業では、化学物質は使用しない。			

注１）　電力の二酸化炭素排出係数は、２０１０年度関西電力公表の０．３１１kg-CO2/ｋＷｈを使用。

注2)　電力の二酸化炭素排出係数は、２０１５年度関西電力公表の０．５０９kg-CO2/ｋＷｈを使用。（２０１６年度）

Ⅵ　環境目標及びその実績

（１）環境目標

項目 ＼ 年度		2015年度 基準年度	2017年度	2018年度	2019年度
Ⅰ．二酸化炭素排出量合計					
	kg-CO2	18,588	18,216	18,030	17,844
			△2%	△3%	△4%
電力使用量削減	kWh	14,073	13,792	13,651	13,510
	kg-CO2	7,163	7,020	6,948	6,876
	対基準		△2%	△3%	△4%
ガソリン使用量削減	L	4,921	4,823	4,773	4,724
	kg-CO2	11,425	11,197	11,082	10,968
	対基準		△2%	△3%	△4%
Ⅱ．廃棄物排出量	トン	0.218	0.214	0.211	0.209
	対基準		△2%	△3%	△4%
一般廃棄物	トン	0.218	0.214	0.211	0.209
	対基準		△2%	△3%	△4%
産業廃棄物	トン	発生実績なし			
	対基準				
Ⅲ．水使用量削減	m^3	156	154	153	152
	対基準		△1%	△2%	△2.5%
Ⅳ.グリーン購入	%	43%	45%	46%	47%
	対基準		+2%	+3%	+4%
Ⅴ.環境に配慮した測量設計	対象項目	実績不明	全件数	全件数	全件数
Ⅵ.環境に配慮した不動産業	対象項目	実績不明	全件数	全件数	全件数

注１）　電力の二酸化炭素排出係数は、２０１５年度関西電力公表の０．５０９kg-CO2/ｋＷｈを使用。

（２）2016年度（2016/5～2017/4）の実績

項目	年度	基準 2015年度	2016年度実績（2016年5月～2017年4月） 目標	実績	達成度	評価
Ⅰ．二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	18,588	18,402	20,034	92%	×
	対基準		△1%	▽7.2%		
電力使用量削減	kWh	14,073	13,932	15,547	90%	×
	kg-CO2	7,163	7,091	7,913		
	対基準		△1%	▽9.5%		
ガソリン使用量削減	L	4,921	4,872	5,221	93%	×
	kg-CO2	11,425	11,311	12,121		
	対基準		△1%	▽5.7%		
Ⅱ．廃棄物排出量		0.218	0.216	0.220	98%	×
	対基準		△1%	▽0.9%		
一般廃棄物焼却	トン	0.218	0.216	0.195	111%	○
	対基準		△1%	△10.6%		
循環資源	トン	実績不明	実態調査	0.025		―
	対基準					
産業廃棄物削減	トン	実績無し	実績無し			―
	対基準					
Ⅲ．水使用量削減	㎥	156	155	154	101%	○
	対基準		△0.5%	△1.3%		
Ⅳ.グリーン購入	%	43%	44%	37%	84%	
	対基準		+1%	▽14.0%		×
Ⅴ.環境に配慮した測量設計	対象	実績不明	実態調査	活動実績無し	0%	×
	件数					
Ⅵ.環境に配慮した不動産業	対象	実績不明	実態調査	活動実績無し	0%	×
	件数					

注)評価欄にて、○：達成、△：やや未達成、×：未達成

注１）　電力の二酸化炭素排出係数は、２０１５年度関西電力公表の０．５０９kg-CO2/ｋＷｈを使用。

Ⅶ　環境活動の取り組み計画と評価

◎よくできた　○まずまずできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評　価（結果と今後の方向）
電力使用量の削減		（目標未達成）
・空調温度の適正化（冷房28℃暖房20℃）	△	窓の開閉等により、空気の循環を図る。
・電気機器の空運転禁止	△	確認後、スイッチ等を入れるよう、実行する。
・不要照明の消灯	△	トイレの換気扇、不要照明の消灯を徹底し、実行する。
・ＬＥＤ照明器具	◎	取替を実行した。
ガソリン使用量の削減		（目標未達成）
・不要なアイドリングストップ	○	常に意識をし、エコドライブを実行する。
・適正な車両の整備	△	普段より、点検を怠らないようにする。
・効率的な移動	△	今一度、無駄を省く計画性が必要と思われる。 なお、一層積極的な取り組みを実施する。
一般廃棄物の削減		（目標達成）
・ミスコピーの防止	○	ごみの削減のため、意識し実行している。
・分別の徹底によるリサイクルの推進	○	リサイクル推進のため、積極的に実行している。
・裏紙の使用	○	ごみ減量に努める。
水道水使用量の削減		（目標達成）
・節水意識の向上	◎	節水意識の向上を心がけている。
・水の垂れ流しの禁止	○	常に意識をし、節水を実行する。
・車両洗車の節水	○	節水を心がけ、実行する。
・樹木水遣りの効率化	○	積極的に節水を心がけ、実行する。
グリーン購入の推進		（実態調査中）
・事務用品の購入対象品目調査	○	月々の購入物のリストアップを継続する。
・事務用品の購入先等調査	○	対象品目の過去の実績購入先のデータを収集している。
・来年度以降の目標設定	○	実態調査を継続し、早めに形態を固める。
環境に配慮した測量・設計		（目標未達成）
・発注者にデジタル化・PDF化を提案。	×	発注者へのデジタル化の提案、自社の成果品のデジタル化、測量時の伐採に該当する活動実績は無かったが継続して目標の達成に努める。
・自社の成果品控えをデジタル化する。	△	
・測量時の伐採は最少限に努める。	×	
環境に配慮した不動産業		（目標未達成）
・保管書類のデジタル化・PDF化。	△	デジタル化の比率を高めていく。
・自社物件の設計時、環境に配慮した材料使用の提言。	×	該当案件が無かったが、環境に配慮した使用材料について把握するようにする。

Ⅷ　環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守する事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正処理	遵守
測量法	公共測量作業規程、公共測量作業規定準則の遵守	遵守
消防法	消火設備､警報設備等の設置及び点検、維持義務	遵守
家電リサイクル法	廃家電の適正処理（小売業者への引渡し義務）	遵守
自動車 リサイクル法	廃棄自動車の適正処理（自治体に登録された引取業者への引渡し、リサイクル料金の支払い）	遵守
資源有効利用促進 法（リサイクル法）	廃パソコンの適正処理（引取業者への引渡し、回収、 リサイクル料金の支払い）	遵守
グリーン購入法	グリーン物品の購入	遵守
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録の保存、 漏洩防止、廃棄時の適切な処理	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていることを確認しました。なお、環境法規制等への違反、訴訟、環境上の苦情等もありませんでした。

Ⅸ　代表者による全体の評価と見直し

今年度は、電力・ガソリン・一般廃棄物の削減が未達成であり、取り組みの見直しを図りたいと思います。一方で、水道水使用量の削減は、目標を達成できており、評価できると思います。

全体的には、達成できた項目、達成できなかった項目、ばらつきはありますが、社内全体で取り組めたことは、評価できると考えます。また、引き続き、環境活動も続けており、社会貢献に取り組めていると思います。

株式会社　大地
代表取締役
音田　誠二

Ⅹ　環境活動の紹介

〈淡路島公園清掃活動〉

〈社屋周辺清掃活動〉